

汐見台自治会連合会だより

発行：汐見台自治会連合会／編集：コミュニケーション委員会・関口ヒロ子／TEL・FAX 754-5281

テーマ『守りたい汐見台の環境』

行政との意見交換会 コスモスミーティング



行政と地域住民が地域の課題を話し合う「コスモスミーティング」が小林区長以下区職員と住民、連合会役員の参加で6月24日(土)に開催されました。今年のテーマは「守りたい汐見台の環境」です。昨年のテーマは「汐見台のまちづくり」であり老朽化した旧分譲住宅の建替えのために都市計画の変更が必要か否か議論され、賛否両論が出ました。このような問題を考える上でもまず汐見台の将来像を検討することから始める必要があり、現状の良いところを維持しつつ、改善すべき点の洗い出しが必要です。そこで今回は将来も守りたい良い点に焦点をあててテーマとしました。出席者からは緑が多い、桜がきれい、風致地区に指定されている、電柱が無くて空が広い、治安が良い、保育園・幼稚園・小中学校・病院が整っている、若い人が多い、駅からのバス便が有るなどの意見が出されました。これらの良い点に対する問題点、懸念点として、緑地・樹木の整備が必要では、桜の下が藪になっている、児童公園の雑草が伸びている、将来的にも若い人が多い状態が続くのか、バスの便数が減っているなどの意見も出されました。また集会所が無い、屏風ヶ浦階段の段差が高く降りにくい、商店街に魅力が無い、広場に階段が多く危険など改善すべき点についての意見も出ました。出席された小林区長からは「①児童公園は県公社から市が移管を受けて管理した方が良いがきちんとしたものを受け取るのに時間が掛かる。移管後は地域で公園愛護会を作って管理してほしい。②階段や斜面の整備については要望を出してほしい。③建替えの問題もあるが良い環境をどう守っていくか。汐見台の街づくりの手伝いをして行く。」というコメントを頂きました。最後に連合会岡会長より、「団地



開発から50年以上が経過し、少子高齢化、建替え問題、新住民の転入など団地の状況が大きく変わっており、汐見台の将来像を考えなければならない時期に来ている。この問題に対処するために連合会内に特別委員会を立ち上げて検討して行きたい。」旨の発言があり、閉会となりました。

(地域連絡協議委員会 小野 道博)

笑って・笑って! ふれあい寄席



6月11日、汐見台会館にて「ふれあい寄席」が行われました。小林磯子区長をはじめとした来賓、及びスタッフを含め83名もの方々にお集まりいただきました。お断は、昨年引き続き横浜にぎわい座よりご紹介頂いた、「二つ目 桂夏丸」さん。演目は「代書屋」と「増位山物語」で歌とお相撲が好きということで、時折、ご自慢の歌を交えながらのお断に一同、笑っぱなしの2時間でした。普段なかなか落語を楽しむという機会も少ないかと思いますが、プロの落語家さんを招いて、汐見台で気軽に落語が楽しめるというのはとても貴重な機会かなと思います。良く通る声、間のとり方、機に応じた話題の見つけ方など、プロですから当然ですが、感心することも多く、普段の生活の中でも常にアンテナを張っているんだなと思われました。色々な話題を交えながら、持ち上げたり、時には落としたりと、テンポよく進むお断に時間の経つの忘れ、あっという間の2時間でした。アンケートを見ても大変好評で、皆さんに楽しんで頂けた事が判ります。来年に期待する声も多く聞かれ、これに応えられるよう、今年の実省点も踏まえ、福祉実行委員会一同、頑張っていきたいと思います。

(飯塚 昇)



◆磯子区自治会町内会役員等表彰◆

6月24日(土)コスモスミーティングの席上、汐見台第一団地自治会(3丁目)からの推薦により鈴木清司さんに小林磯子区長から表彰状と記念品が贈られました。



岡会長・鈴木さん・小林区長

夏まつり 8/26(土)

汐見台中央商店街広場14時～

来て・見て・食べて
楽しさ!! てんこ盛り!!